

ジンソク

迅速トマール

プレミックス不陸・段差調整材

開水路目地補修の表面被覆シート工法を使用目的として開発しました
不陸調整、段差調整を行うことで表面被覆シートの接着性が向上します

超速硬タイプで早い

練混ぜ簡単

薄塗りでも高付着

特徴

翌日まで待つ必要はありません

- ・超速硬タイプであり、塗工後3時間程度で次工程に入れます。

面倒な練混ぜ機械は必要ありません

- ・ハンドミキサー等の電源を使用する機械は不要です。
- ・パッケージそのままの袋で練混ぜ、流動性が高く柔らかい状態になるため、力仕事になりません。

コン・バインとの併用により、

次工程への短縮・高い付着強度が期待できます

- ・塗工面が乾燥状態はもちろん、多少の湿潤状態でもプライマーの塗工作业が行え、次工程に入れます。
- ・塗布厚は1～2mmに対応しています。
- ・建研式接着力試験器により、高い付着強度の優位性を確認しています。



荷姿



迅速トマール用 プライマー

コン・バイン

迅速トマール専用品（別売）
多少の湿潤状態でも施工OK



商品名	荷姿	主成分	付属品
迅速トマール	1kg×10 ポリ袋	セメント 細骨材	ゴムヘラ×1 計量カップ×1
コン・バイン	1000cc プラスチック容器	アクリル エマルジョン	小分け用カップ×2 塗工用刷毛×2

🌸 施工手順

① 清掃

水路底に溜まった砂やゴミをホウキを使用して除去します。
目地や不陸に入り込んだ砂は金属ブラシやタワシ等で除去し、ハケで仕上げるとモルタルの付着が良くなります。
高圧洗浄機を用いると作業は軽減できますが、ある程度は表面が乾燥してから次工程に入ってください。

目地部で剥離しているモルタルは、予め除去して下さい。
目地部分に10mm程度の「凹み」や「水路のズレによる段差」がある場合は、不陸調整の前に段差調整を行ってください。



①で使用する道具

清掃用のホウキ、金属ブラシ、タワシ

② 【段差調整】 コン・バイン（プライマー）の塗布

段差調整を行う箇所の水分が多い場合は、拭き取って下さい。
付属のカップに小分けし、刷毛でコン・バインを塗布します。
カップに小分けしたコン・バインは使い切るようにし、残ったものは戻さないで下さい。

②で使用する道具

小分け用カップ、プライマー塗工用刷毛



③ 【段差調整】 迅速トマール（ポリマーセメントモルタル）の練混ぜ

1. 水の計量



2. 空練り



3. 加水



6. 十分に揉む



5. ダマを無くす



4. 粉体に水を馴染ませる



1. 計量カップで水を計量します。

【段差調整時】：150 cc（固練り）、【不陸調整時】：175 cc（軟練り）

2. 袋を開封して口を広げて袋内に空気を入れ、粉体に空気を入れるように軽く振ります。（開封口は手で絞る）

3. 計量した水を入れます。

4. 30回ぐらい上下に振って粉体と水を馴染ませます。（開封口は手で絞る）

5. 60回ぐらいダマを無くすように揉みます。（開封口は手で絞る）

6. 両手を使って擦り込むように十分揉みます。（開封口は手で絞る）

粉体分やダマが無くなり耳たぶのような柔らかさの状態になれば練混ぜ完了です。

③で使用する道具

計量カップ

段差調整を行わない場合は手順⑤まで進んで下さい

④【段差調整】迅速トマールの塗布

隅にモルタルを寄せて袋を開封します。
開封時にはモルタルがこぼれないように注意して下さい。
コン・バインを塗布した箇所に適量のモルタルを落とします。
ゴムヘラやコテを使用して目地部にモルタルを押し込みます。
モルタルが硬化するまで30分～1時間程度、待って下さい。

④で使用する道具

モルタル塗工用ゴムヘラ、コテ
必要に応じて、袋開封用のハサミ



⑤【不陸調整】マスキングテープの貼り付け

目地部を中心に120mmとなるようにマスキングテープを貼り付けます。
125mm幅のゴムヘラが付属しているので幅の目安になります。
(施工手順は前後しても構いません)

⑤で使用する道具

マスキングテープ

⑥【不陸調整】コン・バイン（プライマー）の塗布

不陸調整を行うマスキングテープ間に、刷毛でコン・バインを塗布します。

②と同様に付属のペーパーカップに小分けし、小分けしたコン・バインは使い切るようにして下さい。

⑥で使用する道具

小分け用カップ、プライマー塗工用刷毛



⑦【不陸調整】迅速トマール（ポリマーセメントモルタル）の練混ぜ

③と同様に練り混ぜて下さい。

⑧【不陸調整】迅速トマールの塗布

④と同様に袋を開封します。
コン・バインを塗布した箇所に適量のモルタルを落とします。
水路に馴染ますようにゴムヘラで塗り込み、表面を均します。
水路の側面にはモルタルを落とすにくいので、ヘラの上で落として塗り込むと作業しやすくなります。
モルタルを塗り終わったらマスキングテープを剥がします。
モルタルの硬化後では剥がしにくくなります。
モルタルが硬化するのに3時間程度待てば完成です。

⑧で使用する道具

モルタル塗工用ゴムヘラ
必要に応じて、袋開封用のハサミ



配合・作業時間

迅速トマール（粉体）：1000 g
水：175 g
練り上がり量：約 0.5 ㍓

可使時間は、水を加えてから約 25 分、夏場は約 15 分です。

（気温、直射日光等の天候に依存しますので注意が必要です。）

消費期限は未開封で 3 ヶ月となり、これを過ぎると硬化時間に影響します。

物性試験値

試験項目	試験値	試験方法
圧縮強度 (N/mm ²)	3時間	11.4
	1日	13.8
	3日	28.2
	7日	31.8
	28日	36.1
曲げ強度 (N/mm ²)	3時間	2.4
	1日	3.9
	3日	5.9
	7日	7.5
	28日	8.3
付着強度 (N/mm ²)	7日	1.73
	28日	2.55
硬化収縮 (%)	28日	0.044 (収縮)

※ 自社試験による



注意事項

【安全対策】

- ・ 子供の手の届かないところにおくこと。
- ・ 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・ この製品を使用する時には、飲食または喫煙をしない。
- ・ 粉じんを吸入しないこと。
- ・ 取り扱い後はよく手を洗うこと。

【保管】

- ・ 濡れる場所、多湿の場所の保管は避けること。
- ・ 直射日光を避けた屋内で保管すること。
- ・ 施錠して保管すること。

【破棄】

- ・ 都道府県 / 市町村の規則に従って内容物、容器を破棄すること。

【応急処置】

- ・ 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・ 皮膚または髪に付着した場合、流水 / シャワーで洗うこと。
- ・ 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。
- ・ コンタクトレンズを容易に外せる場合は外すこと。
- ・ その後も洗浄を続けること。
- ・ 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。
- ・ 無理に吐かせないこと。
- ・ 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
- ・ 暴露またはその懸念がある場合は、医師の診断、手当を受けること。

【総販売元】

maruji 株式会社 **丸治コンクリート工業所**
CONCRETE

■ 研究開発部

〒505-0016 岐阜県美濃加茂市牧野1962-2

TEL:0574-26-1291 FAX:0574-26-6688

HP URL <http://www.maruji.com>

まるじこんくリーと



【製造元】



ISO 9001 ISO 14001 認証取得

トーヨーマテラン株式会社

〒480-0303 愛知県春日井市明知町1512番地